

# 令和3年度

## 第1回 平塚市図書館協議会

令和3年8月4日(水) 14時~15時30分  
平塚市中央図書館 3階ホール

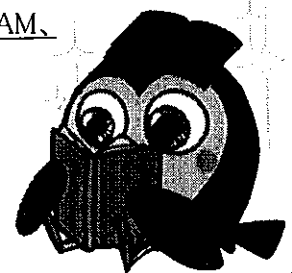
### 1 会長・副会長の選出

- (1) 会長・副会長の選出
- (2) 会長・副会長あいさつ

### 2 議事

- (1) 図書館協議会委員の職務
  - ア 関係法令の抜粋
  - イ 職務と過去の会議内容
- (2) 令和3年度(2021年度)平塚市図書館予算の概要と事業計画
  - ア 令和3年度(2021年度)平塚市図書館費歳入歳出予算の概要
  - イ 令和3年度(2021年度)平塚市図書館事業計画
- (3) 平塚市図書館の概要、利用状況
  - ア 中央図書館の紹介
  - イ 地区図書館の紹介
  - ウ 利用状況
- (4) 前期図書館協議会からの申し送り事項及び今期のテーマ検討
  - ア 前期図書館協議会からの申し送り事項
  - イ 「平塚市図書館のあり方」への意見書の概要
- (5) その他報告事項
  - ア 地区図書館指定管理者制度導入に向けた進捗状況
  - イ 電子図書館の利用状況
  - ウ 平塚市公共施設等個別施設計画(令和3年5月)策定
- (6) 今後の予定  
第2回平塚市図書館協議会 候補日: 11月2日(火)PM、5日(金)AM、  
10日(水)AM、12日(金)PM、19日(金)PM

### 3 閉会



## 平塚市図書館協議会委員名簿

2021年8月1日～2023年7月31日

	氏名	分野	推薦母体	就任	備考
1	やまざき なおみ 山崎 奈穂美	学校教育関係者	平塚市立小学校長会	1期	
2	みやた あつし 宮田 篤	学校教育関係者	平塚市立中学校長会	1期	
3	すずき めぐみ 鈴木 めぐみ	社会教育関係者	神奈川県立図書館	1期	
4	くぼた さちこ 久保田 幸子	家庭教育の向上 に資する活動を行 う者	平塚市子ども読書活動推進協議会	2期	
5	たけのうち ただし 竹之内 禎	学識経験者	東海大学	3期	
6	はるき としひで 春木 俊秀	学識経験者	市民公募	1期	

### 《平塚市教育委員会》

所属・職	氏名
教育長	吉野 雅裕
社会教育部長	平井 悟
中央図書館長	小林 裕治
北図書館長	渡辺 佳子
西図書館長	上村 成樹
南図書館長	勝山 俊樹
中央図書館 管理担当長	高橋 章夫
中央図書館 奉仕担当長	杉山 秀司
中央図書館 管理担当 主査	杉山 真澄
中央図書館 奉仕担当 主査	松浦 祐太
中央図書館 管理担当 主査	高島 正和

## (1) 図書館協議会委員の職務

### ア 関係法令の抜粋

#### ◆ 図書館法（抜粋）

制 定 昭和25年4月30日法律第118号  
最終改正 令和元年6月7日法律第26号

#### 第2章 公立図書館

##### (図書館協議会)

第14条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第15条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会（特定図書館に置く図書館協議会の委員にあつては、当該地方公共団体の長）が任命する。

第16条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

#### ◆ 図書館法施行規則（抜粋）

制 定 昭和25年9月6日文部省令第27号  
最終改正 令和2年9月25日文部科学省令第32号

#### 第3章 図書館協議会の委員の任命の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準

第12条 法第16条の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命することとする。

## ◆ 平塚市の図書館の設置及び管理等に関する条例（抜粋）

制 定 昭和45年3月31日 条例第9号  
最終改正 令和3年6月29日 条例第19号

（協議会）

第15条 本市は、法第14条の規定に基づき中央図書館に図書館協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

2 協議会の名称は、平塚市図書館協議会という。

（委員の任命の基準）

第16条 協議会の委員（以下「委員」という。）は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命する。

（定数及び任期）

第17条 委員の定数は、6人とする。

2 委員の任期は、2年とする。ただし、再任することができる。

3 委員に欠員を生じたときは、速やかに補欠の委員を委嘱しなければならない。

4 補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

## ◆ 平塚市の図書館の設置及び管理等に関する条例施行規則（抜粋）

制 定 昭和45年3月31日 教委規則第7号  
最終改正 令和3年6月29日 教委規則第6号

### 第3章 図書館協議会

（会長及び副会長）

第36条 平塚市図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選による。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

（招集）

第37条 協議会の会議は、必要に応じて会長がこれを招集する。

（定足数）

第38条 協議会の会議は、委員の定数の過半数の出席がなければ、議事を開き議決することができない。

（表決）

第39条 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもつてこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

（その他）

第40条 第36条から前条までに規定するもののほか、協議会の運営について必要な事項は、会長が協議会に諮り定める。

## イ 職務と過去の会議内容

【役割】 図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関。(図書館法第14条第2項)

【委員】 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から6名を教育委員会が任命する。(平塚市の図書館の設置及び管理等に関する条例第16条および第17条第1項)

【会議】 1回2時間、年3回程度(令和3年度は、8月、11月、2月を予定)

### 【過去の協議内容】

	開催時期	議題
1	令和元年8月	(1) 図書館協議会委員の職務 (2) 令和元年度平塚市図書館予算の概要と事業計画 (3) 平塚市図書館の利用状況 (4) 前期図書館協議会からの申し送り事項及び今期のテーマ検討 (5) 平塚市子ども読書活動推進計画(第4次)の策定
2	令和元年10月	(1) 「図書館の運営体制の検討」 ・民間活力の活用に向けた進捗状況 ・図書館アンケート調査 ・移動図書館業務の在り方の進捗状況 (2) 平塚市子ども読書活動推進計画(第4次)策定 (3) 委員からの提案
3	令和2年3月	新型コロナウイルス感染症の影響で中止
4	令和2年8月	(1) 報告事項 ・中央図書館窓口等業務委託について ・新型コロナウイルス感染症に関する図書館の対応について (2) 令和2年度平塚市図書館予算の概要と事業計画 (3) 「これからの平塚市図書館のあり方」について (4) 地区図書館の指定管理者制度の導入に向けて
5	令和2年11月	(1) 「これからの平塚市図書館のあり方」について (2) 地区図書館の指定管理者制度の導入に向けて
6	令和3年3月	(1) 令和3年3月市議会定例会総括質問の概要について (2) 「これからの平塚市図書館運営のあり方」(案)の策定について (3) 委員提案 (4) 次期図書館協議会への申し送り事項等

## (2) 令和3年度(2021年度)平塚市図書館予算の概要と事業計画

### ア 令和3年度(2021年度)平塚市図書館費歳入歳出予算の概要

#### 1. 概要

平塚市の図書館は、「身近なところに図書館を」を合言葉に、中央図書館の他、地区図書館3館と移動図書館「あおぞら号」で図書館サービスを行っています。

中央図書館においては、平日19時までの開館時間延長など来館者へのサービスの充実だけでなく、来館出来ない方にもサービスの充実を図るため、移動図書館が定期巡回時間以外に、幼・保育園、放課後児童クラブや高齢者利用施設等に訪問して図書の貸出を行う「出前図書館」を行っています。

また、図書館ホームページから蔵書検索や予約を受け付けており、さらに子育て支援の一環として実施している「ブックスタート」では、インターネットから参加予約を受け付けるなど、ホームページを活用した利便性の向上を図っています。

#### 2. 令和3年度(2021年度)の目標

図書館に来館しなくても手軽に読書を楽しめる環境を整備するため、インターネットを通して電子書籍を利用することができるよう、電子図書館を導入します。

#### 3. 当初予算

##### ① 歳入

(単位:千円)

事業名	事業概要/主な経費	R3予算	R2予算	当初予算の増減
1 行政財産使用料	施設の目的外使用料(玄関広告マット、自動販売機、電柱、電話柱)	47	47	0
2 図書館施設使用料	ホールと特別研究室の使用料	4	4	0
3 広告掲載料	ホームページ掲示板掲載料	12	27	△ 15
4 自動販売機管理料	中央図書館自動販売機設置許可に係る管理料	1,105	1,768	△ 663
	主な増減事由 自動販売機販売売上見込の下方修正			
5 その他雑入	マイクロ及びコピー売上金、自動販売機電気料、駐車場有料化に係る電気料	427	427	0
<b>総計</b>		<b>1,595</b>	<b>2,273</b>	<b>△ 678</b>

② 歳出

(単位:千円)

事業名	事業概要/主な経費	R3予算	R2予算	当初予算の増減
1 子ども読書活動推進事業	各中学校区子ども読書活動推進協議会を中心に、家庭・地域・学校・行政が連携し、全市的な読書活動を推進します。 ◆主な経費 子ども読書活動推進プロジェクト報償費、子ども読書活動推進プロジェクト消耗品、各中学校区子ども読書活動推進協議会委託料、子ども読書活動ネットワーク運営委員会委託料	1,230	1,230	0
2 ブックスタート事業	地域のすべての赤ちゃんと保護者に「赤ちゃん絵本を楽しむ時間の大切さ」を伝えながら、絵本を直接手渡します。 ◆主な経費 会計年度任用職員報酬、ブックスタート絵本購入費、フォローアップ対象絵本購入費	2,527	2,533	△ 6
3 来館出来ない人への図書館サービス事業	図書館に来館出来ない人のために移動図書館車等を活用し、幼・保育園、放課後児童クラブや高齢者利用施設等へ出前図書館等を実施します。また、障がいのある方に対して、郵送等により資料の貸出を行います。 ◆主な経費 出前・移動図書館・文庫支援資料購入費、視聴覚資料(紙芝居)購入費 等	1,975	1,980	△ 5
4 図書館協議会事業	図書館の運営及び奉仕について協議するため、図書館協議会を開催します。 ◆主な経費 委員報酬	102	102	0
5 中央図書館業務事業	生涯学習支援のため、図書館資料の収集、整理、貸出、レファレンス・サービス、自主事業を実施します。また、民間のノウハウの活用による市民サービスの向上を図るため、中央図書館の窓口等業務の一部を民間事業者へ委託します。 ◆主な経費 講師謝礼、図書館資料購入費、OA機器等賃借料、OA機器保守費用、図書館システム保守費用、負担金、図書等配送費用、中央図書館窓口等業務委託料、市民提案型協働事業負担金、電子図書館初期導入委託料、電子図書館月額利用料、電子図書館書籍購入費 等	120,874	122,235	△ 1,361
	主な増減事由及び補正理由		補正・予備費	
	電子図書館導入(3,586千円)に伴う増、指定寄附金を活用して展示ケース等を購入(1,000千円、令和2年12月補正実施)、中央図書館窓口等業務委託(プロポーザル後5,132千円執行残 令和3年3月減額補正実施)の減、等		△ 4,132	

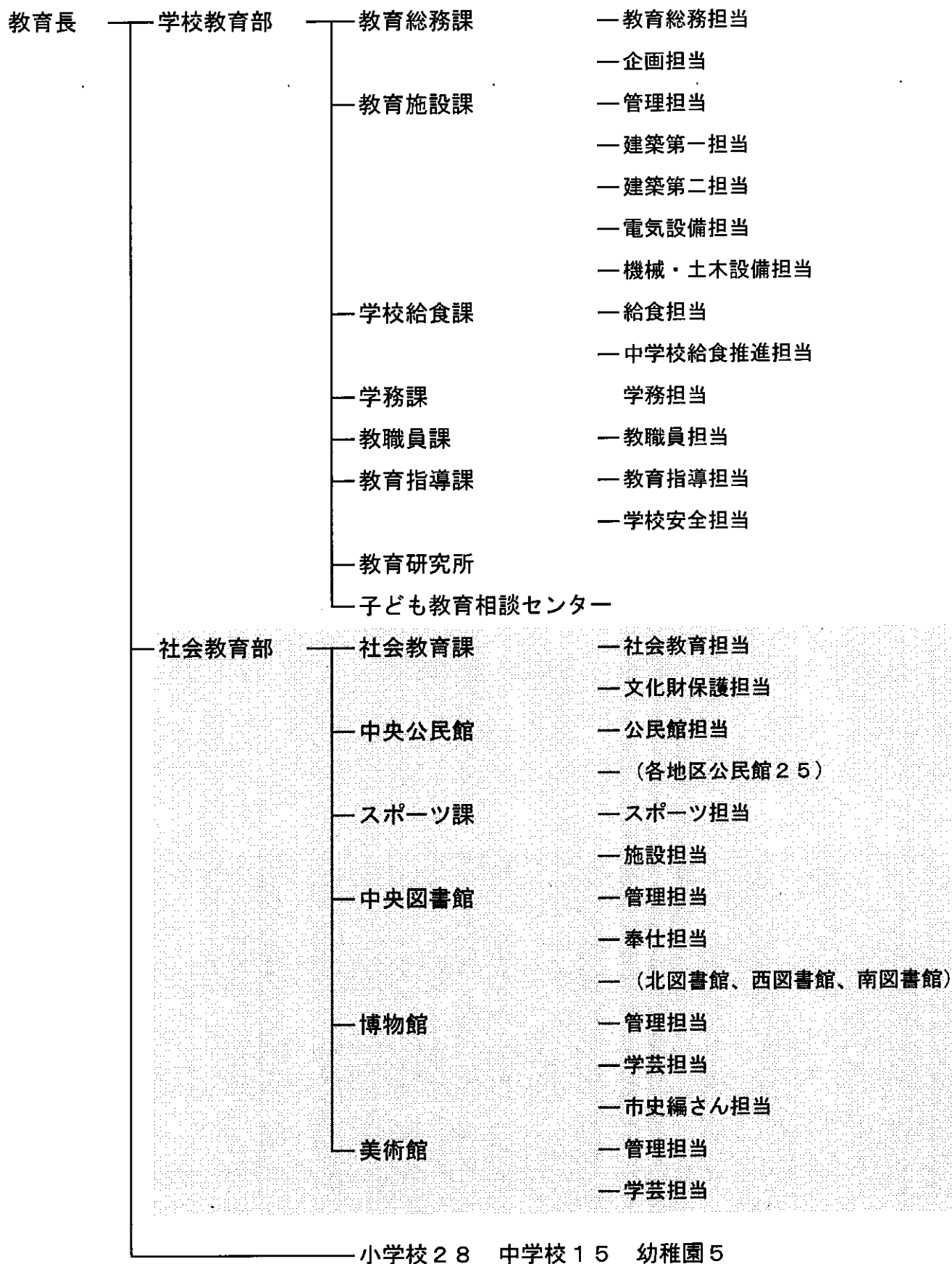
(単位:千円)

事業名	事業概要／主な経費	R3予算	R2予算	当初予算の増減
6	<b>視聴覚ライブラリー運営事業</b> 生涯学習支援のため、学校教育施設や社会教育団体等への視聴覚資料・機材の貸出を行います。 <b>◆主な経費</b> 16ミリ映写機操作技術講習会謝礼、団体貸出用DVD購入費等	321	321	0
7	<b>中央図書館管理事業</b> 中央図書館の安全かつ快適な環境を保持するため、施設の適切な維持管理を行います。 <b>◆主な経費</b> 燃料費、光熱水費、通信運搬費、施設修繕料、施設管理運営委託料、電話設備システムリース料、電気工作物修繕、アルコール消毒液購入費等	94,775	45,194	49,581
	<b>主な増減事由及び補正理由</b> 電気工作物修繕(51,061千円)による増、新型コロナウイルス感染症対応による配当(318千円)、空調設備修繕の実施(1,200千円、令和2年9月補正実施)、中央図書館施設管理業務委託(入札後1,541千円の執行残 令和3年3月減額補正実施)の減等		補正・予備費 △ 23	
8	<b>北図書館運営事業</b> 生涯学習支援のため、図書館資料の収集、整理・貸出、レファレンス・サービス、自主事業を実施します。 <b>◆主な経費</b> 会計年度任用職員報酬、図書資料購入費、施設修繕料、OA機器保守委託料、OA機器賃借料等	12,758	12,829	△ 71
	<b>主な補正理由</b> 新型コロナウイルス感染症対応による配当(107千円)		補正・予備費 107	
9	<b>西図書館運営事業</b> 生涯学習支援のため、図書館資料の収集、整理・貸出、レファレンス・サービス、自主事業を実施するとともに施設の適切な維持管理を行います。 <b>◆主な経費</b> 会計年度任用職員報酬、図書資料購入費、施設修繕料、警備・各種清掃・各種機械整備保守委託料、OA機器保守委託料、OA機器賃借料等	42,113	41,452	661
	<b>主な増減事由及び補正理由</b> 換気機能搭載空調修繕9,000千円・外壁シーリング打替え修繕832千円による増、新型コロナウイルス感染症対応による配当(140千円)、令和2年度実施した修繕(屋上防水・電気工作物・外壁タイル計8,606千円)の減等		補正・予備費 140	
10	<b>南図書館運営事業</b> 生涯学習支援のため、図書館資料の収集、整理・貸出、レファレンス・サービス、自主事業を実施します。 <b>◆主な経費</b> 会計年度任用職員報酬、図書資料購入費、OA機器保守委託料、OA機器賃借料等	17,514	16,353	1,161
	<b>主な増減事由及び補正理由</b> 会計年度任用職員の雇用及び条件変更による増(1,027千円)、新型コロナウイルス感染症対応による配当(120千円)等		補正・予備費 1,147	
<b>総計</b>		<b>294,189</b>	<b>241,468</b>	<b>49,960</b>



【参考】社会教育部の概要について

平塚市教育委員会



イ 令和3年度(2021年度)平塚市図書館事業計画

令和3年度(2021年度)平塚市図書館事業一覧

No.	事業名称	事業概要
<p>主な対象: 0歳から18歳までの子どもとその保護者</p>		
1	<p><b>子ども読書の日記念事業</b></p> <p>対象:小学生中心 4月1日(木) ～5月30日(日)</p>	<p>冒険にでかけよう!をテーマに、こども室での特集展示、図書館だより「こどもきいぷ」の発行やイベントを行います。4月23日の子ども読書の日をPRし、子どもたちの読書活動を推進することを目的に毎年テーマを変え、実施します。</p> <p><b>1. 特集展示「冒険の本」</b> 冒険や旅をテーマにした本等を各館で展示。</p> <p><b>2. こどもきいぷの発行</b> 本の紹介や図書館からのお知らせ等を掲載した図書館だより「こどもきいぷ」を発行。</p> <p><b>3. イベント「どれがすき?キャラクターあつめ」</b> キャラクターノート・提出用シートを配付し、読んだ本のタイトル、著者名、登場人物の名前や種類(ウサギ、お姫様など)などの情報をキャラクターノートに記入してもらいます。8冊読んだら、その中からお気に入り1冊を選び、提出用シートに記入、図書館カウンターへもっていくと、ペーパークラフトがもらえます。</p>
2	<p><b>一日図書館員</b></p> <p>対象:小学生 7月28日(水)～8月6日(金) 全館計26回</p>	<p>子どもたちにカウンター業務や本の探し方等を体験してもらい、図書館の使い方を知っていただきます。図書館に対する関心や理解を深め、図書館や図書に親しみを持っていただくことを目的に実施します(全館で実施)。2021年度は定員138名のところ465名から応募がありました。</p>
3	<p><b>子ども読書活動推進プロジェクト</b></p> <p>対象:小学4年～6年生 計20名(各回10名) 8月11日(水)・12日(木) 【2日間連続講座】</p> <p>対象:小学3年生以下の子どもと保護者10組 秋から冬</p> <p>対象:乳幼児～小学生・保護者 秋から冬(未定)</p>	<p>中央図書館中心に関係課(教育総務課・教育指導課・教育研究所・中央公民館)の協力の元、子どもの読書活動の推進を目的に、「実践型イベント」及び「家庭向け講演会」の2本立てでプログラムを組んで行ないます。この事業は、子ども読書活動推進フォーラム(2007年度から2019年度まで、合計13回、絵本作家を招いた家庭向け講演会等を実施)の後継であり、「平塚市子ども読書活動推進計画(第4次)」策定とあわせ発足しました(中央図書館のみ実施)。</p> <p><b>1. 実践型イベント「読書感想文の書き方講座・ビブリオバトルに挑戦しよう」</b> (1)読書感想文の書き方講座 講師:東海大学教職資格センター 竹之内 禎 准教授 本を1冊選んで読んできて、実際に感想文を書いてみます。 (2)ビブリオバトルに挑戦しよう 講師:東海大学教職資格センター 西田 洋平 講師 読書感想文の書き方講座で使用した本の魅力をゲーム形式で相手に伝えます。 ※ビブリオバトルとは、発表参加者(バトラー)が順番に、それぞれが面白いと思った本を一人5分間で紹介し、それぞれの発表が終了した後に「どの本を一番読みたくなったか」を基準に参加者全員で投票し、最多票を集めた本を「チャンプ本」とするコミュニケーションゲーム</p> <p><b>2. 実践型イベント「オリジナル絵本を作ってみよう」(予定)</b> 絵本を作るワークショップを通して、親子で楽しい空間を共有していただくことを目的とします。</p> <p><b>3. 家庭向け講演会の実施 (予定)</b> 家庭における読書活動の推進のために絵本作家などの講演会を実施し、家庭での読書の大切さを啓発します。</p>

No.	事業名称	事業概要
4	<b>中学生・高校生図書館ボランティア</b> 対象:中・高校生 夏7月27日(火)~8月6日(金)のうち8回と冬	中学生・高校生に、書架整理や配架等を行っていただきます。図書館への関心や理解をより深めてもらい、図書に対する親しみを持っていただくことを目的に実施します(中央図書館のみ実施)。
5	<b>ボランティア養成講座</b> 対象:ボランティア 9月15日(水)、22日(水) 10月14日(木)	読み聞かせや子どもの発達段階に応じた子どもの本の紹介、おはなし会プログラムの作り方や紙芝居やペープサートの実演方法等、毎年プログラムを変え行ないます。地域の図書ボランティアに、子どもたちにより読書の楽しさを紹介していただけるよう、様々な手法や技術が向上する事を目的に実施します。  1.「初心者向け紙芝居講座」講師:丸島 隆雄氏、鈴木 恵子氏(平塚てづくり紙芝居の会) 1日目:紙芝居の特徴や歴史、絵本との違いなど 2日目:紙芝居の演じ方や実演  2.「読み聞かせ はじめの一步」講師:升水 由希(升水記念市民図書館理事長) 初心者も経験者の方も一緒に、読み聞かせの基本、本の選び方、読み聞かせの心構え等を学びます。
6	<b>子ども映画会</b> 対象:乳幼児~小学生 冬:予定	中央図書館所蔵の16ミリフィルムを活用し、お子さんに映画を楽しんでいただけるようアニメーション映画を中心に上映します(西図書館で実施)。
7	<b>ブックスタート(通年)</b> 対象:1歳未満	各図書館や保健センターの「7か月児相談」(月2回開催、新型コロナ予防接種事業のため、2021年4月から9月まで開催を中止)を含めた会場で、市民ボランティアと図書館職員が、赤ちゃんへの読み聞かせの方法などをお話ししながら、絵本の入ったブックスタートパックをプレゼントします。「赤ちゃん絵本を楽しむ時間の大切さ」を伝えながら絵本を手渡すことにより、絵本を通して豊かな子どもの心を育て、親子の絆を養うきっかけづくりとなることを目的に実施します。
8	<b>【新規】みんなのおはなし会</b> 対象:0歳~小学生、家族 8月1日初回	0歳から小学生のお子さんとその家族を対象に絵本や紙芝居の読み聞かせ等を行います。この事業は平塚市子ども読書活動推進計画(第4次)に基づくものであり、神奈川県で設定している「ファミリー読書の日(毎月第1日曜日)」に家族で参加できるおはなし会を実施し、平日に図書館に来ることができない共働き世帯やお父さんなども含め、家族みんなで参加していただけることを目指します(中央図書館のみ実施 毎月第1日曜日 14:00~)。
9	<b>【新規】赤ちゃんタイム(通年)</b> 2021年6月から毎月実施	乳幼児を連れた保護者の方が気兼ねなく図書館を利用できるよう、「赤ちゃんタイム」を設けます。「赤ちゃんが泣いたり、大きな声を出したりしてしまっても温かく見守りましょう」と来館者への協力を呼び掛けます。(中央図書館「赤ちゃんおはなし会」に実施、その後拡大)。
10	<b>赤ちゃんおはなし会(通年)</b> 対象:0~3歳児	図書館ボランティアの力をお借りし、0~3歳のお子さんを対象に赤ちゃんとお楽しみ絵本の読み聞かせ、おうちでもできる手遊び・わらべうたなどをご紹介します。 中央:毎月第3水曜日午前11時から 北・西・南:新型コロナウイルス感染防止のため当面中止
11	<b>おはなし会(通年)</b> 対象:3・4歳児中心	図書館ボランティアの力をお借りし、3・4歳のお子さんから楽しめる絵本や紙芝居の読み聞かせ、工作などを行います。 中央図書館 毎月第1水曜日 15:30~(通常期月3回程度実施) 北・西・南:新型コロナウイルス感染防止のため当面中止


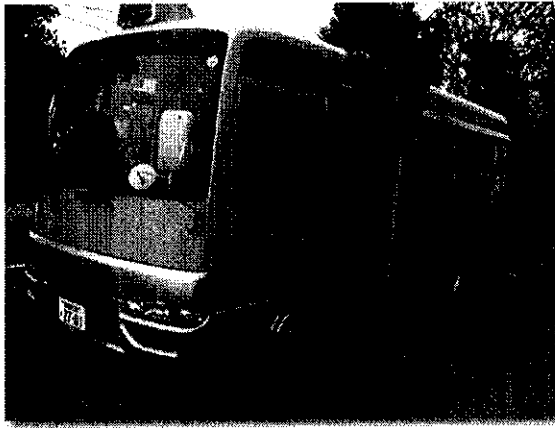
No.	事業名称	事業概要
12	<p><b>子ども読書活動推進事業</b></p> <p>「各中学校区子ども読書活動推進協議会」による活動(通年)</p> <p>「子ども読書活動ネットワーク」による活動(通年)</p>	<p>各中学校区子ども読書活動推進協議会を中心に、家庭・地域・学校・行政が連携し、全市的な読書活動を推進します。</p> <p>各中学校区に設立した子ども読書活動推進協議会で、直接的、間接的に子ども達が本に関心をもつための取り組みを進めていくため、図書室整備や朝読書、読み聞かせ、地域行事への参加、図書館見学など地域の特性に合わせた形で、事業を実施していただいています。</p> <p>図書ボランティアが、地域で楽しく活動ができるように、各中学校区子ども読書活動推進協議会の連携・共有・支えあいを図るため、「平塚市子ども読書活動ネットワーク」を2010年度に設立しました。具体的には、読書ネット通信「LINK」の発行(年2回)、七夕市民飾りの参加(七夕飾り制作と掲揚※七夕まつり2021は通常開催中止)、図書ボランティア学習会や「本読みマラソン」の企画・運営など実施し、ボランティア同士や協議会間の交流や情報交換の場づくりのために活動しています。</p>
<b>主な対象: 一般(親子含む)</b>		
13	<p><b>市民の図書館体験</b></p> <p>対象:18歳以上または親子</p> <p>秋～冬頃(予定)</p>	市民に図書館業務を体験していただき、図書館への関心や理解を深めていただきます。中央図書館では、親子での参加可能日を設定し、親子で図書館に親しみをもっていただけるよう実施します(全館で実施予定)。
14	<p><b>文化ゾーン3館コラボ事業</b></p> <p>対象:来館者 秋～冬</p>	文化ゾーンに図書館、博物館、美術館が隣接する利点を生かし、同じ時期に共通テーマを設け、3館で事業を実施することで3館のPRを行います。市民が回遊し各館の利用を増やすことを目的に実施します。
15	<p><b>こころと命のサポート事業</b></p> <p>対象:来館者</p> <p>9月・3月</p>	2008年7月に「平塚市民のこころと命を守る条例」を施行したことを受けて、福祉総務課が主体となってこころと命のサポート事業を展開し、自殺対策の取り組みを進めています。図書館では、「こころと命のサポートのための本」のリスト作成及び図書館ホームページへの掲載(9月)、「こころと命のサポートのための本」の展示、関連ポスター及びリーフレット等の掲示、映画会の実施(未定)、「返却スリップ(こころと命のサポートバージョン)」の配布(3月)を行っています。
16	<p><b>映画会(通年)</b></p> <p>※新型コロナウイルス感染防止のため当面中止</p>	お子さんに映画を楽しんでいただけるようアニメーション映画を中心に上映会を開催しています。また、第3日曜日はご家族一緒に楽しめる一般向け映画・広報映画を上映します。こども室では、映画に関連した絵本などを用意しています(中央図書館で実施)。
17	<p><b>実習や体験の受け入れ(随時)</b></p>	図書館司書実習、中学生の職場体験や教員の社会体験の受け入れを随時行っています。
18	<p><b>図書館におけるボランティア体験を通じた不登校・ひきこもり改善・自立支援事業</b></p>	2019年度から3年間の予定で、不登校等で悩む若者が中央図書館で本の修繕や書籍の整理等の体験をします。ボランティア体験を通して自信を培い、社会復帰への意欲を高めることで、復学・進学・就労といった自立を促すことを目的とし、特定非営利活動法人ぜんしんと協働で実施します(市民提案型協働事業)。

No.	事業名称	事業概要
19	電子図書館サービス開始 2021年7月7日から	電子図書館とは、パソコンやスマートフォン、タブレットなどの端末を使って、ウェブブラウザ上で電子書籍を読むことができるサービスです。新型コロナウイルスの感染拡大により、図書館も閉館をしなければならない時期があり、来館できなくても図書館を利用できるサービスの提供は、以前より市民の方及び2020年11月に平塚市図書館協議会から提出された「平塚市図書館のあり方」への意見書でも要望がありました。コロナ禍を契機として、電子図書館のサービスは、そのニーズに応えられるものと考え、導入に至り、8月1日現在蔵書数376冊となっています。そのほか、著作権が消滅した作品を集めた青空文庫も御利用いただけます。  対 象:市内在住、在勤、在学で図書館カードをお持ちの方 貸出点数:1人3点まで 貸出期間:2週間(返却期限を過ぎると自動的に返却されます)
20	デジタルアーカイブサービス開始 2021年7月7日から	情報提供サービスの一環として、図書館が所蔵する平塚市に関連する資料をデジタル化し、図書館ホームページで公開します。
21	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス(通年)	国立国会図書館で提供しているデジタル化資料の閲覧ができます(中央図書館 参考室)。
計画		
22	平塚市総合計画～ひらつか NEXT～改訂基本計画(2020～2023年度)	平塚市では「平塚市総合計画～ひらつか NEXT～」において重点施策の方向性を「さらに、選ばれるまち・住み続けるまち」に定め、事業を展開しています。人口減少社会において持続可能なまちづくりを進めるために、子育て支援や超高齢社会への対応という視点からも、図書館は豊かな心と文化をはぐくむまちづくりの一役を担っています。
23	第2期平塚市教育振興基本計画～奏プランⅡ～(2020～2024年度)	本市教育の充実を図るために定める基本的な計画として、策定。図書館は「基本方針3文化芸術やスポーツ活動にふれあう環境の充実」の「施策8 読書に親しみ自ら学ぶ環境づくり」として全世代に読書環境、学びの場を提供し、市民の課題解決・子ども読書活動推進を進めていきます。
24	平塚市子ども読書活動推進計画(第4次)(2020～2024年度)	本市の子ども読書活動を総合的に推進することを目的に策定するものであり、平塚市では、2005年3月に「平塚市子ども読書活動推進計画(第1次)」を策定。 <b>基本理念:</b> 「いつでも どこでも 読書を楽しみ いきいきと学ぶ 子ども読書のまち」 <b>めざす子ども像:</b> 「優しさと思いやりを持ち、互いに認め合う子」「心豊かにたくましく生きる子」「考える力を高め行動する子」 <b>基本方針:</b> 「子どもが読書に親しむ機会と環境の充実」「ボランティア支援と子ども読書活動の啓発の促進」 <b>6つの重点取組:</b> 「家庭」「地域」「学校等」「図書館」「ボランティア活動支援」「子ども読書活動の啓発」 <b>45の事業:</b> 「ファミリー読書の日(毎月第1日曜日)」におけるおはなし会の実施、保健センターで開催している乳幼児向けの健診等の機会を利用した読み聞かせの検討、読書体験の活かし方を学ぶ実践型講座の実施(読書感想文の書き方講座や本の紹介コミュニケーションゲームであるビブリオバトルなど)、「SDGs」など新しい課題を解決するために必要な関連図書の展示・紹介や読書に絡めたイベントなどの実施、図書ボランティア人材登録の検討、「赤ちゃんタイム」、手話や外国語でのおはなし会の実施。




No.	事業名称	事業概要
25	平塚市図書館サービス方針	平塚市図書館は 2018 年12月に平塚市図書館サービス方針を策定しました。「誰もがいきいきと学べ、自慢できる『お役立ち図書館』」をキャッチフレーズとし、8つの目標を掲げサービスに取り組んでいます。策定にあたっては「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」「平塚市教育振興基本計画(奏プラン)」「平塚市シティプロモーション指針」をもとに案を作成し、図書館協議会の審議や東海大学司書課程の授業でいただいた意見を反映しました。
26	「これからの平塚市図書館運営のあり方」(2021～2030 年度)	<p>中央図書館、地区図書館及びおよび移動図書館がどうあるべきかについての方向性をまとめた、「これからの平塚市図書館運営のあり方」を 2021 年 3 月に策定しました。</p> <p><b>基本理念:</b>誰もがいきいきと学べ、自慢できる「お役立ち図書館」</p> <p><b>3つの目指す方向:</b></p> <p><b>1 多様な利用者をカバーする図書館サービス網の構築</b>  図書館は、地域の実情に応じた読書環境を整備する重要な役割があります。限られた財政状況の中で費用対効果からの検証を含め、代替手段の十分な検討も行い、多様な利用者をカバーする図書館サービス網の構築をします。</p> <p><b>2 時代のニーズに合わせた図書館への転換</b>  誰もが気軽に訪れ、居心地よく過ごすことができる図書館を基本としながら、利用者や地域のコミュニティを醸成するための取組を行います。新型コロナウイルス感染症の影響により、新たな図書館の利用方法として、非来館型サービスの提供を検討・導入します。</p> <p><b>3 豊かな学びを支援する図書館</b>  図書館職員が「市民の学びを助けるコンシェルジュ(案内人)」のような存在になるためには、図書館職員の資質・能力の向上が不可欠です。市民ニーズや地域の課題を把握し、資料と市民を適切に結びつけるための工夫や技術を高めていきます。</p> <p><b>特徴:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重点目標(中長期)に《地域の読書環境を整備し、移動図書館サービスを廃止する》、《大規模な施設整備の推進》、《図書館職員の育成》等を位置付けました。</li> <li>・重点取組(短期)に「予約資料受取・返却場所の増設」「アウトリーチサービスの充実」「電子図書館・ICTの活用」や「市民協働の図書館づくり」など、9つの取組を位置付けました。</li> </ul>

### (3) 平塚市図書館の概要、利用状況

#### ア 中央図書館の紹介

館名	中央図書館	移動図書館
外観		
所在地	平塚市浅間町12番41号	
開館年月	昭和45年(1970年)	昭和57年(1982年)4月
市職員数	15名(管理担当3名、奉仕担当9名、会計年度任用職員1名、会計年度任用職員運転手2名)	
運営形態	窓口委託：株式会社ヴィアックス	直営
施設	単独(3階建) 1階(児童)(視聴覚ライブラリー)(事務室) 2階(一般) 3階(地域資料)(自習スペース)(ホール、会議室)	
蔵書数	423,973冊	40,771冊
特徴	平日は19時まで開館しています。図書のほか、雑誌、CD、ビデオ、DVD、紙芝居、16ミリフィルム(団体向け)、映写機(団体向け)も貸出しています。映画会やおはなし会を行っているほか、参考室(3階)には事典類はもちろん、郷土に関する資料や新聞、全国の電話帳、県内の住宅地図もそろえています。 平塚市図書館の所蔵資料に限り、著作権の許される範囲内で複写サービス(有料)を利用することができます。	移動図書館とは、マイクロバス等を改造して書架を積んだ、文字通り「移動する図書館」です。平塚市の移動図書館は「あおぞら号」の愛称で親しまれており、約2,000冊を積載し、図書館から距離のある地域を巡回しています。移動図書館での巡回は1982年度から始まり、現在は13か所のステーションを基本的に2週間に1回のペースで巡回しています。また、県立平塚ろう学校や保育施設、高齢者施設など来館出来ない人の元へ出前図書館としてのサービスを行っています。
登録者数	50,464人	4,398人
年間来館者数	203,276人	—
年間貸出点数	492,430点	21,797点
事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○おはなし会 (対象：3・4歳～小学校低学年程度、毎月3回開催) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため当面の間月1回の開催</li> <li>○赤ちゃんおはなし会 (対象：0～3歳程度、毎月1回開催)</li> <li>○みんなのおはなし会 (対象：0～小学校低学年程度 毎月第1日曜日開催)</li> <li>○ブックスタート (対象：1歳未満の赤ちゃんとその保護者、地区図書館では年間4～5回開催)</li> <li>○一日図書館員 (対象：小学生、地区図書館では夏休み期間中に開催)</li> <li>○子ども読書活動推進プロジェクト (対象：幼児から小学生中心、年3回程度)</li> <li>○市民の図書館体験 (対象：18歳以上、地区図書館では年1回開催)</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども読書活動推進協議会事務局</li> <li>○団体向けサービスの提供</li> <li>○小学校との連携事業、図書館ガイダンス、</li> </ul>	

## イ 地区図書館の紹介

館名	北図書館	西図書館	南図書館
外観			
所在地	平塚市田村三丁目12番5号	平塚市山下760番地の3	平塚市袖ヶ浜20番1号
開館年月	平成3年(1991年)5月	平成5年(1993年)5月	平成8年(1996年)5月
市職員数	16名 (うち会計年度任用職員12名)	19名 (うち会計年度任用職員14名)	20名 (うち会計年度任用職員16名)
運営形態	複合(1階 神田公民館 2階 北図書館)	単独(2階建) 1階(児童)2階(一般)	複合(なぎさふれあいセンター 3階) ※福祉会館等に併設
蔵書数	103,149冊	124,640冊	129,039冊
施設及び蔵書特徴	一般書と児童書のコーナーが、ワンフロアになっています。他に畳のコーナーがあります。周りには田園風景が広がり、農業や園芸が盛んな地域であることから、園芸関係の図書を多くそろえています。	1階フロアの大部分が、児童書のコーナーとなっています。近くに万田貝塚もあることから古代史の図書を多くそろえています。	福祉会館やデイサービスセンター等に併設された複合館であること、また、海に近いことから、高齢者福祉や海に関する図書を多くそろえています。
登録者数	9,179人	13,666人	12,638人
年間来館者数	56,999人	83,153人	77,696人
年間貸出点数	114,780点	204,211点	219,603点
事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○おはなし会 (対象:3・4歳~小学校低学年程度、地区図書館では毎月2回開催)</li> <li>○赤ちゃんおはなし会(対象:0~3歳程度、毎月1回開催)</li> <li>※おはなし会、赤ちゃんおはなし会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため当面の間中止</li> <li>○ブックスタート(対象:1歳未満の赤ちゃんとその保護者、地区図書館では年間4~5回開催)</li> <li>○一日図書館員(対象:小学生、地区図書館では夏休み期間中に3日間開催)</li> <li>○市民の図書館体験(対象:18歳以上、地区図書館では年1回開催)</li> </ul>		
	小さな展示会	映画会(子ども向け、年5回程度)	特別展示会
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地区子ども読書活動推進協議会との連携事業</li> <li>○リサイクル図書の提供など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校との連携事業</li> <li>○図書館ガイダンス、</li> <li>○図書館探検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○なぎさふれあいセンターとの共催事業(リサイクル本提供)</li> </ul>



## ウ 利用状況

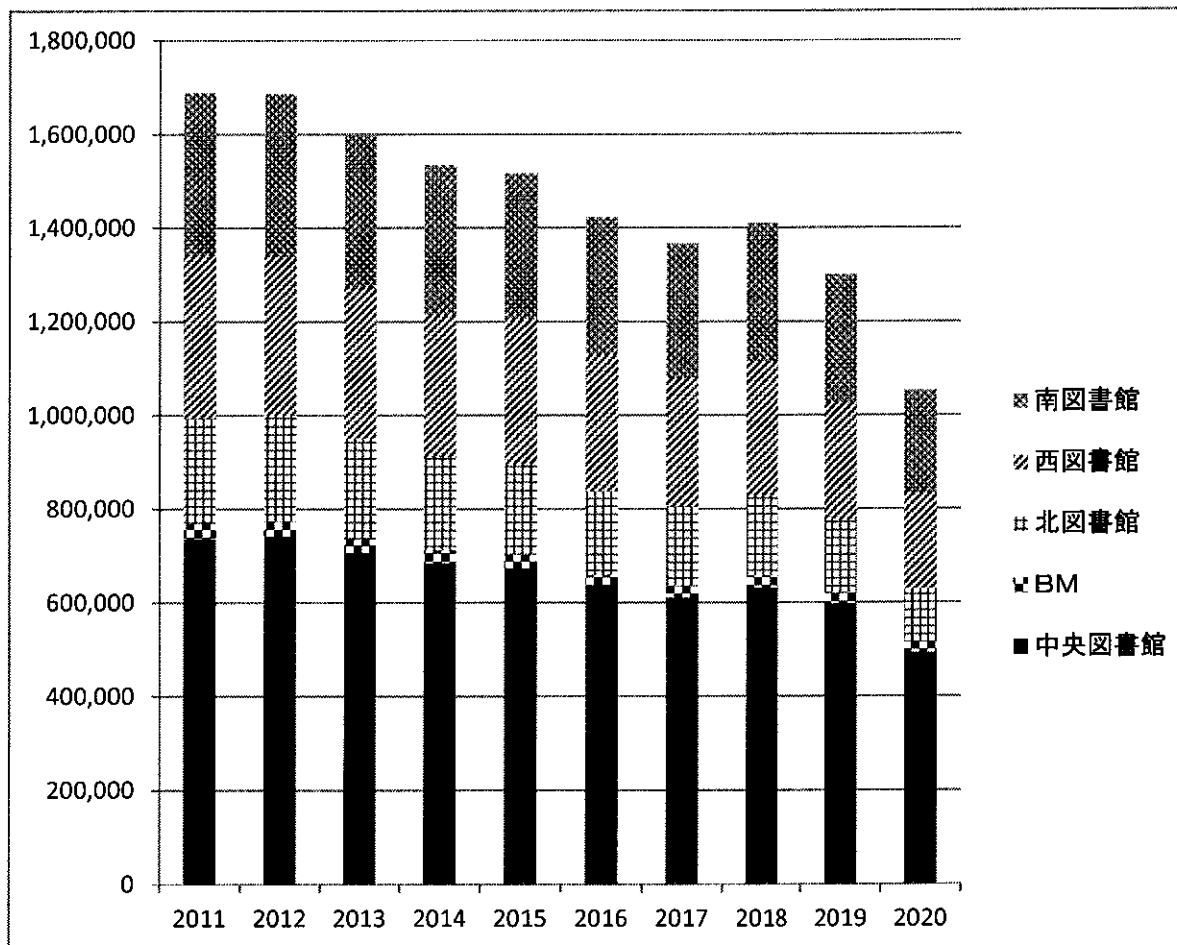
### 1 2020年度の平塚市図書館の貸出点数

2020年度の平塚市図書館の貸出点数は、1,052,821点で、前年度と比較して247,742点減の19%減少しました。これは、緊急事態宣言を受けた2020年4月9日～5月12日の間すべてのサービスを停止したことが影響しています。

なお、2018年度に貸出点数は増加していますが、これは、2018年6月29日から貸出点数を、各館7点から全館で15点（移動図書館は10点）に緩和したことによる増加と考えられます。

◆過去10年の貸出点数の推移

貸出点数(点)



◆2020年度、2019年度、2016年度の数値

	2020年度	2019年度比	2019年度	2016年度比	2016年度
中央図書館	492,430 点	17.5%減	597,066 点	22.5%減	635,229 点
BM	21,797 点	13.3%減	25,154 点	8.2%減	23,740 点
北図書館	114,780 点	24.8%減	152,534 点	35.6%減	178,333 点
西図書館	204,211 点	17.8%減	248,423 点	29.8%減	290,904 点
南図書館	219,603 点	20.8%減	277,386 点	25.5%減	294,927 点
合計	1,052,821 点	19.%減	1,300,563 点	26.%減	1,423,133 点

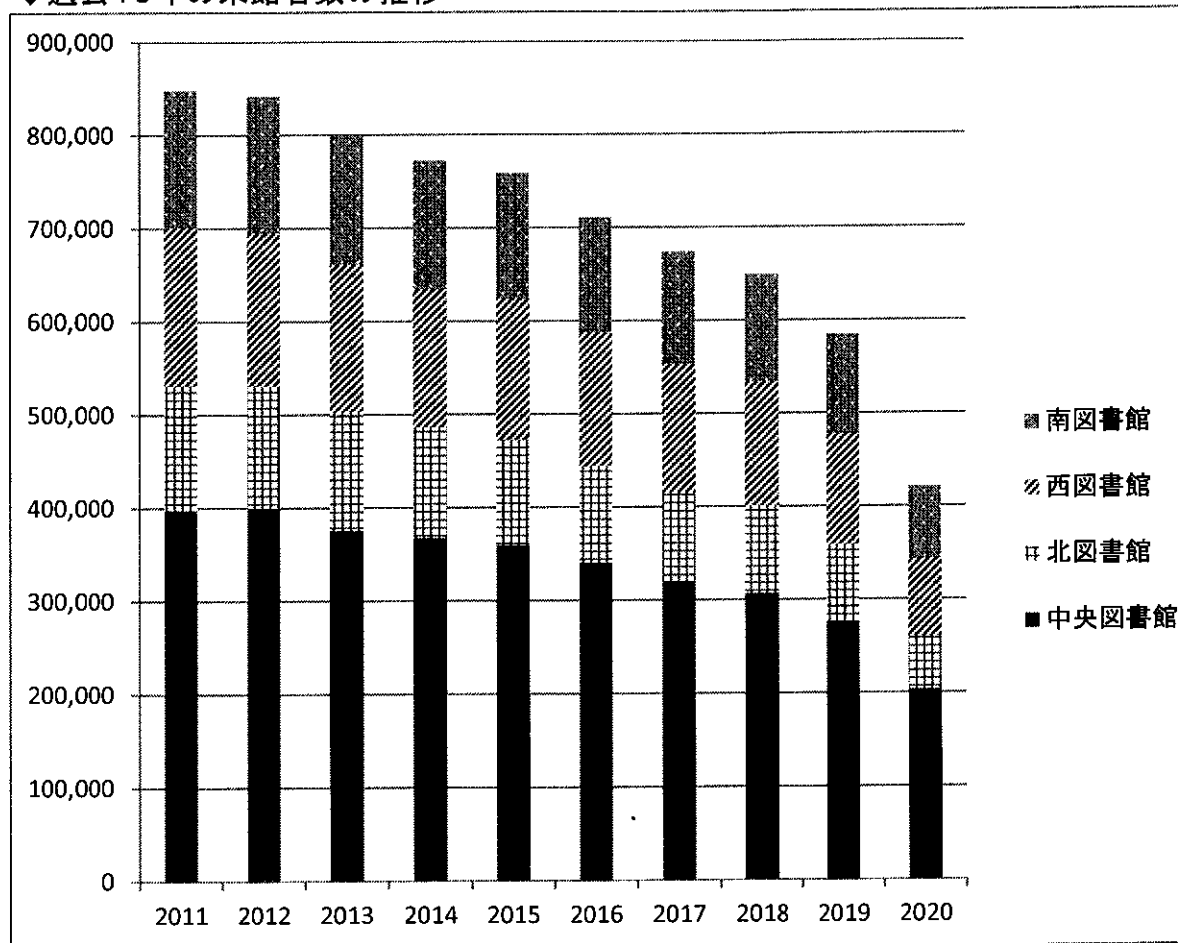
## 2 2020年度の平塚市図書館の来館者数

2020年度の平塚市図書館の来館者数は、421,124人で、前年度と比較して163,402人減の28%減少しました。

前述の新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、全館を通して、来館者数の減少傾向が続いています。

◆過去10年の来館者数の推移

来館者数(人)



◆2020年度、2019年度、2016年度の数値

	2020年度	2019年度比	2019年度	2016年度比	2016年度
中央図書館	203,276 人	26.4%減	276,307 人	40.3%減	340,425 人
北図書館	56,999 人	30.8%減	82,412 人	45.1%減	103,773 人
西図書館	83,153 人	29.8%減	118,505 人	41.8%減	142,914 人
南図書館	77,696 人	27.6%減	107,302 人	37.1%減	123,575 人
合計	421,124 人	28.%減	584,526 人	40.7%減	710,687 人

## (4) 前期図書館協議会からの申し送り事項及び今期のテーマ検討

前期図書館協議会（令和元年8月1日から令和3年7月31日）では、今後の平塚市図書館運営について検討しました。平塚市図書館の運営体制については、平成27年度以降、図書館協議会で協議してきました。平成27年・28年度の図書館協議会からは、「どういうビジョンを持って図書館行政を行っていくかを明確にする必要がある」旨、次期図書館協議会へ引き継がれました。これを受け、平成29年・30年度図書館協議会では、平塚市図書館のサービスのあり方を議題に取り上げて意見を出し合い、それを反映させ、平成30年12月に、平塚市により「これからの平塚市図書館サービス方針」が策定されました。

### ① 「これからの平塚市図書館運営のあり方」及び意見書への対応

令和2年11月19日の第2回図書館協議会場で、図書館協議会委員から提起された「平塚市図書館全体として、今後、どのように図書館サービスを充実させていくことが望ましいか、利用者のための図書館をどのように運営していただきたいか」等の意見をまとめ、中央図書館長へ図書館協議会からの意見書として提出いたしました。意見書で提案させていただいた各取組については、今後早期の実施を目指し、引き続き、図書館協議会場で反映状況の報告等、丁寧に行ってください。また、「これからの平塚市図書館運営のあり方」の中の重点目標、重点取組も計画的な実施をお願いします。

### ② 令和4年度地区図書館3館への指定管理者制度導入に向けた報告

令和4年度に地区図書館3館へ指定管理者制度の導入が予定されています。図書館協議会でも議事として取り上げ、「地区図書館の指定管理者の公募」に対する意見を提出しました。指定管理者制度導入による様々な事業の展開等メリットの部分に期待するところですが、指定管理者制度を導入している他市の状況をみると、メリットは多くある一方、市の考えが伝わりづらい部分もあるようです。指定管理者制度導入にあたっては、市の考えや中央図書館と地区図書館との協力体制が十分発揮できるように、指定管理者制度移行後の現場把握、評価、指示を怠ることのないよう、進めていただきたいと思います。

### ③ 図書館増収策の検討

実施できる施策に限りがあると思いますが、平成28年度は、玄関広告マットや自動販売機を増設するなどの取組、平成30年度には図書館協議会からの提案を受け、ぶくまるのLINEスタンプの販売を開始していただきました。今後はスポンサー制度、ぶくまるに関連したクラウドファンディングや中央図書館・地区図書館のネーミングライツなどの様々なアイデアを出してください。